





タラ・プロジェクトのビーズ生産者

タラ・プロジェクトはインドのデリーに事務所を置く NPO で、北インドのクラフト職人や女性たちなど、低所得の生産者の支援をしています。多くの職人は、せっかく良い技術をもって優れた製品を作っているにもかかわらず、それを自分で販売するノウハウがないために、仲買人（ブローカー）によって大変安い値段で買い叩かれ、貧しい生活を余儀なくされています。タラは彼らの製品を直接輸出することによって、適正な対価を支払うとともに、職人の子弟を学校に行かせるように促したり、青空学校を開いたりして、低所得者の生活向上に努めています。

タラが支援する生産者グループのひとつに、ガラスビーズを作っているグループがあります。彼らは先祖代々この仕事に従事していて子どもの頃からビーズ作りに親しんできたために、大変な技術をもっています。しかし、通常はやはり仲買人に安く買ってもらう以外にないため、ほとんど朝から晩まで作業をしているにもかかわらず貧しい生活を送っています。

しかし、タラの支援を受けるようになってから、彼らの生活にも変化がもたらされました。タラでは彼らの希望する価格でビーズを買いとっているために、結果として25%ほど多く収入が生産者もたらされます。また、スタッフが教育の大切さをくり返し言い聞かせたことにより、子どもを学校に行かせるようになりました。彼らは今、自らの生活を向上させるためにグループが団結して努力しています。